

例えば、このような相談が寄せられています

家賃が払えず  
家をおいだされそう...



働きたいけど  
なかなか一歩  
ふみだせない...



生活費が足らず  
借金が増えて  
いる...



悩みすぎて  
何からしたら  
いいのやら...



公共料金が  
払えていない

どうしたら  
いいか  
わからない



## くらしサポートセンターはくさん (白山市社会福祉協議会内)

〒924-0865

白山市倉光八丁目16番地1 福祉ふれあいセンター

TEL:076-276-9389

FAX:076-276-4535

受付時間 9:00~17:00

(月~金 祝日を除く)

●事前予約に、ご理解ご協力ください。



白山市社協  
マスコットキャラクター  
「ふくちゃん」



令和7年11月発行

—あなたらしい『自立』のかたちをサポートします—

# くらしのお困りごとを きかせてください

秘密厳守  
相談無料



あなたの「困りごと」の  
解決方法を一緒に考えます。  
ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

くらしサポートセンターはくさん

検索



## 支援の内容

### 自立相談支援事業

どのような支援が必要かを一緒に考え、支援プランをつくり、自立に向けてサポートします。また、利用可能なサービスや窓口につなぎます。

#### ◆住居確保給付金

離職により住居を失った方、またはそのおそれがある方に、家賃相当額を期限付きで支給します。

### 福祉サービス利用支援事業 (日常生活自立支援事業)

高齢や障害のため、判断能力に不安があり、福祉サービスの手続きが分からなかったり、日常的な金銭の管理に不安があったりする方のお手伝いをします。



### 障害者相談支援事業

障害のある方や、その家族からの相談に応じ、必要な情報の提供・助言や障害福祉サービスの利用により自立した生活が送れるよう支援します。

### 就労準備支援事業

「働きたいけど働けない」と感じている方を対象に、就労の前段階として就労体験や生活習慣、社会的能力の習得に向けた支援をします。

### 家計改善支援事業

家計の視点から生活困窮の出口を見つけ、将来にわたって収支を自己管理できるよう支援します。



### 生活福祉資金貸付事業

低所得者、障害者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行い、安定した生活を送れるようにします。

※貸付要件、審査があります。

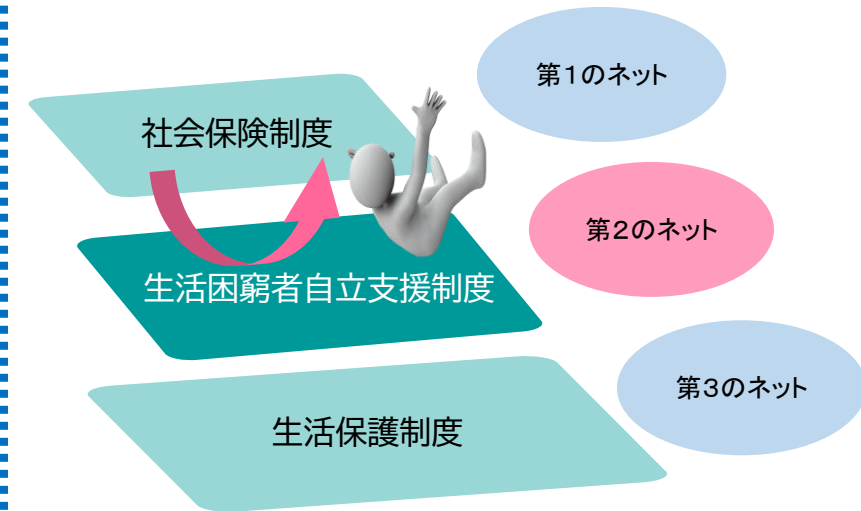


### 被災者見守り・相談支援等事業

被災地より白山市のみなし仮設住宅に入居された方に対して、閉じこもりなどの防止のため、生活相談員が定期的に見守り・訪問を行います。



くらしサポートセンターはくさんは  
「第2のセーフティーネット」



・くらしサポートセンターはくさんは『生活困窮者自立支援制度』に基づいて、生活保護に至らない生活困窮のご相談を受けています。

・各種制度を活用し、関係機関と連携しながらサポートしていきます。

・どこに相談してよいか分からない場合も、適切な窓口を一緒に探します。

相談から困りごとの解決、自立まで、あなたに寄り添ってサポートします。

#### ①相談受付

仕事、生活、家計など、お困りごとをお聞かせください。状況を確認します。



#### ②目標設定

あなたの意思に沿って支援プランをつくります。



#### ③支援実施

関係機関と連携し、あなたの目標に向かってサポートします。



#### ④目標達成

目標達成後の支援も行います。新たなお困りごともお相談ください。

